

事業番号	11 05 01	事業改善シート（令和2年度実施事業分）			当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	水害に強い地域作り	部局	建設部	課・室	河川課			
		実施期間	M14～	E-mail	kasen@pref.nagano.lg.jp			
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)								
8つの重点目標								
総合的に展開する重点政策	4-1 県土の強靱化							

## 1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】
	○近年頻発する豪雨で毎年水害が発生する一方で河川整備率が40%未満で横ばい状態である現状を踏まえ、ハード・ソフト両面から総合的な減災対策を進めていく必要がある。 ○厳しい財政状況の下、長期的視点に立った維持管理により、既存の社会資本の有効活用を進める必要がある。
	【目指す姿】
	○水害を未然に防ぐとともに、水害が起こった際に被害を最小限に抑えるため、計画的な対策等を進め、地域防災力の向上を目指す。 ○多様な主体の連携による地域振興の基盤づくりを目指すため、地域ニーズをくみ上げ、新たな視点による社会資本整備を図る。
	【実施内容】
	河川改修、堆積土除去・支障木伐採等

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]							No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度	目標値	達成状況	事業 コスト	区分(単位:千円)	R1年度	R2年度	
													現計予算		12,272,168	25,755,064		
													合計(A)		18,396,009	33,034,016		
													うち一般財源		2,710,907	2,242,762		
													決算額(B)		11,068,465	14,231,947		
													職員数(人)		137	137		

成果指標設定理由	①河川改修等のハード対策の推進により、発現される事業効果を被害軽減の観点で設定した。
達成状況の分析	①河川改修等のハード対策について、3カ年緊急対策等を活用し事業を実施したことで、目標の浸水想定家屋数の解消を達成することができた。

主な取組	<b>①河川改修等のハード対策の推進</b> ・市街地を流下し、氾濫被害発生のおそれの高い河川(13河川)を重点的に改修し、水害による被害を抑える。	 (一)砥川(下諏訪町)
	<b>②堆積土除去・樹木伐採</b> ・水害を防ぐため、河川内の樹木及び河畔林の伐採、堆積土の除去を行う。	 (一)高瀬川(大町市)

## 2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	①計画的なハード対策の為必要な予算を確保すること。	・効果的な予算配分かつ効率的な事業実施により、浸水想定家屋数の減少を目指す。

事業番号	11 05 01	細事業一覧（令和2年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	水害に強い地域作り		部局	建設部	課・室	河川課

細事業 No.	細事業名		R 1年度 決 算	R 2年度 決 算
1	河川改修事業費		7,748,162 千円	8,427,125 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	広域河川改修費	直接	砥川(下諏訪町)以下12か所において、護岸工、橋梁工、用地補償等を実施した。	
2	総合流域防災費	直接	県内一円で河道掘削・樹木伐採を実施した。	
3	堰堤改良費	直接	県管理ダムにおいて豊丘ダム(須坂市)以下4か所においてダム周辺施設の改良を実施した。	
4	特定構造物改築事業費	直接	釜口水門(岡谷市)において、施設の延命化工事を実施した。	
5	流域治水対策河川事業費	直接	黒沢川において、調節池整備を実施した。	
6	応急対策事業費	直接	王竜寺川(飯田市)トンネル河川部分の修繕を実施した。	
7	事業間連携河川事業	直接	塚間川、黒沢川において下水道事業や砂防事業と連携し、河川改修や河道掘削等を実施した。	
8	大規模特定河川事業	直接	岡田川等について、集中的な投資が必要な排水機場の整備等を行った。	
9	浸水対策重点地域緊急事業	直接	床上浸水被害が生じた浅川等において、河川改修や排水機場の整備を実施した。	

細事業 No.	細事業名		R 1年度 決 算	R 2年度 決 算
2	ダム建設費		487,900 千円	886,616 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	ダム建設費	直接	松川ダム(飯田市)において、貯水池機能を回復する堆積土除去等を実施した。 裾花ダム・奥裾花ダムにおいて、ダム再生を実施に当たりボーリング調査や設計を実施した。	

細事業 No.	細事業名		R 1年度 決 算	R 2年度 決 算
3	県単河川改修費		2,832,402 千円	4,918,207 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施 方法	令和2年度 実施内容(実績)	
1	県単河川維持費	直接	県内一円において、河川施設の修繕及び洪水流下の支障となる堆積土除去等を実施した。	
2	県単河川改修費	直接	大沢川(伊那市)等において、護岸工、測量設計、用地補償等を実施した。	
3	県単河畔林整備事業費	直接	水害を防ぐため、一級河川区域外の河畔林の除間伐を実施するとともに、準用河川及びその周辺民地の除間伐等を支援した。	